

2016年12月5日

## 先進的小型デジタルサイネージ「PISTA2.0」 累計出荷台数 2 万台を達成

流通・サービス業に特化したアウトソーシング事業を展開する株式会社メディアフラッグ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:福井康夫)の子会社で、デジタルサイネージを中心とした店頭販促トータルソリューションの提供を行なっている株式会社 impactTV(本社:東京都港区、代表取締役社長:寒河江清人、以下 impactTV)は、このたび先進的小型デジタルサイネージ「PISTA2.0」の累計出荷数が 2 万台を達成いたしました。

### ◆ ”最終的に店頭販促は「消費者」の為に”という原点に立ち返ったデジタルサイネージ

日本における消費活動の量は近年ほぼ横ばいとなっておりますが、消費者ニーズの多様化からブランド数は増大しているため、今後も限られたパイの奪い合いは激化することが想定されます。このような市況の中、消費者によりブランド・商品を知ってもらい、実際に購買率を向上させるために、各メーカー・流通は、消費者の一連の行動(認知～購買)を見える化・分析し、購買プロセスのどのプロセスに効果的な施策が打てるのか多くの細分化した情報を必要としております。そこで impactTV では“最終的に店頭販促は「消費者」の為に”という原点に立ち返り、単なる商品訴求に留まらない次なる提供価値を作り出すため、消費者行動を捕捉・蓄積するデジタルサイネージ「PISTA2.0」シリーズを開発いたしました。

### ◆ PISTA2.0 シリーズとは

「PISTA2.0」シリーズとは、1997年より店頭販促用電子POPを販売している impactTV が開発した先進的な小型デジタルサイネージです。従来の店頭販促機能に加え、商品棚前における消費者滞留前後で流すコンテンツを切替える人感センサー機能を搭載した「PISTA ZERO」、それに加え消費者の欲しい情報を見たいタイミングで選択させるタッチパネル機能を有するインタラクティブサイネージ「PISTA BASIC」、そして商品目前での消費者行動を捕捉・蓄積することによって、マーケティングに資するフィールド情報を提供するIoT型サイネージ「PISTA ADVANCE」という3つのラインナップで構成されております。

いずれもただ店頭で映像を流すだけでなく、目の前の消費者を認識しコンテンツを切り替えることで注意をひき、ログ分析等を可能とする PISTA2.0 は、お客様に大変ご好評いただいております。結果、2016年5月のリリースより先行して発売した「PISTA ZERO7」をはじめとして、2016年10月までに累計出荷台数 2 万台を達成いたしました。

impactTV では今後も、デジタルサイネージ事業を強化するとともに、「店頭販促ビジネスパートナー」として増々発展してゆく事業活動を展開してまいります。

### ◆ impactTV とは

創業 31 周年を迎える株式会社 impactTV(インパクトティービー)は、1996年に店頭販促ツールとして電子POP「impactTV」をリリース。これまで 3,000 社以上に導入しており、販売・レンタルとも業界シェア No.1 を誇るパイオニアです。極小・軽量の 3 型から、定番の 7 型、エンドや催事向けの 19 型、さらに大型のモニター取付型のメディアプレイヤーまで、幅広いラインナップをご提供しており、設計・製造物としての安全性はもちろん、品質的にも故障率が 0.2%以下と低く、導入企業様・設置店舗様に安心してご利用いただいております。

### ◆ 株式会社 impactTV 会社概要

---

社 名 : 株式会社 impactTV(株式会社メディアフラッグ 100%子会社)  
事業内容 : デジタルサイネージを中心とした店頭販促トータルソリューションの提供  
(企画、製造、販売、運用支援、マーケティング分析)  
設 立 : 1986 年 7 月  
資 本 金 : 359 百万円(2015 年 12 月末現在)  
代 表 者 : 代表取締役社長 寒河江清人  
本社所在地 : 東京都港区赤坂 3 丁目 11-3 赤坂中川ビルディング 2F  
従業員数 : 30 名(2016 年 1 月現在)  
Web URL : <http://www.impacttv.co.jp/>  
EC URL (impactTV カート): <http://impacttv-cart.com/>

■本サービス導入に関するお問い合わせ■

株式会社 impactTV 経営管理部

TEL:03-5549-4030 / FAX:03-5549-4122 / E-mail:pr@impacttv.co.jp